

## 資産運用レポート：正統派バリューファンド

### 1 はじめに

私たちは資本主義社会で暮らしています。資本主義を一言で表せば、資本家が富を増やすための仕組みです。

株式会社の形態を取ることが多い、資本は富の源泉です。資本の部分所有権である株は、資本主義における最も有利な投資対象と言えます。

何かと世知辛いこの世の中で少しでも上手くやりたければ、資本の部分所有者（パーシャル・オーナー）になることです。

さて前置きはこのへんにして、本題に入りましょう。

1979年の年初、資本主義社会全体（MSCI World Index）に1万ドルを投じれば、2018年の年末には34万ドルに増えました（下図）。物価上昇を考慮しても、悪くない数字です。

しかし世の中には、さらに上を行くやり方があります。資本の部分所有権の中から、とりわけ価値の高いものを厳選するバリュー投資です。

正統派のバリューファンドとして知られているファースト・イーグル・グローバル・ファンド（SGENX）に資金を託せば、先ほどの1万ドルは118万ドルまで大化けしたのです。

いったいファースト・イーグル・グローバル・ファンドは、どのような運用を行っているのでしょうか。ファンドマネジャーはどんな人物なのでしょうか。

今回の資産運用レポートでは、正統派バリューファンドの実体に迫ります。

### Growth of \$10,000 Since Inception

